

2005年10月号 清水草薙CS通信 ～ 9月のメッセージより ～

聖書にモーセという人がでてきます。彼を通して神様が下さった戒めを私達も「十戒(「10の戒め」という意味)」として大切にしています。「あなたは私の他には神としてはいけない」とか「父と母を敬え」等々がそれです。でもよく考えてみると、これらは一般的な道徳として当たり前のことであったり、他の宗教だって「私以外を神としてはいけない」と言うこともあるでしょう。だったら何故神様はこのような戒めをわざわざ私達にお与えになったのでしょうか？それは、「出来たらそうしなさい」「努力目標にしなさい」とか「破ったら罰をあてます」というためではなく、神様から全ての人間への「幸せになりなさい」という絶対の命令としてだからなのです。それでも破るとどうなる？神様は「やっぱり命令なのだから、破ったら罰をあてて後悔させて、そして神様に従うように・・・」とはしません。私達が神様の戒めを破るということは、神様に対して「神様、あなたの守りはいりません。」という私たちの心を意味します。あなたの人生の中で神が共にいない、ということを想像してみましょう。それは何をすることも考えるにも、基準も決断も、困難も喜びも、全て「人間」に頼るしかない人生です。つまり、十戒は神様が「あなたは幸せになりなさい、平安でありなさい」と言って下さったその保障なのです。でも、モーセを通して直接神様から頂いたイスラエルの民でさえこの戒めを守りきることは難しかったのですから、私達は一体どうやって守りきることができるのでしょうか？だからこそ、ここで救い主イエス様・助け主聖霊様の登場なのです。イエス様、聖霊様の支えがあってこそ知る神様からの愛の戒めを10月も一緒に学びましょう！(文:村上ま)

2日「お誕生会」



10月生まれのお友達、お誕生日おめでとう！祝福のお祈りとお誕生会、プレゼントがあります。皆でお祝いしましょう。

<<お知らせ>>

教会バザーは11月23日(水・祝)!

品物・手作り作品・その他アイデアなど、ご協力下さる方は、是非今からよろしく願います。



10月のメッセージの聖書箇所

聖書箇所	
2日	マルコ 2:23 - 28
9日	エフェソ 6:1 - 4
16日	ヨハネ 3:12 - 16
23日	ヘブライ 13:4 - 6
30日	テモテ 6:6 - 10

今月の御言葉

「安息日を心に留め、
これを聖別せよ」
出エジプト 20:8